

授業科目名	エンパワーメント挑戦的研究活動
科目番号	02RB244
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 - 5 年次
時間割	通年 随時
担当教員	圓崎 祐貴
授業概要	挑戦的教育研究活動経費の活用計画を有する EMP 所属学生を対象とし、研究プロポーザルの作成方法を学び、本経費を用いて推進している研究プロジェクトに対し、成果報告書作成・成果発表・事後評価の一連のプロセスを実践することにより、学生のリーダーシップ、マネジメント能力、魅せ方を涵養する。
備考	受講生は本プログラムの学生に限る。
授業形態	実習・実験・実技
授業形態の補足	挑戦的教育研究活動経費の活用計画を有する EMP 所属学生を対象とし、研究プロポーザルの作成方法を学び、本経費を用いて推進している研究プロジェクトに対し、成果報告書作成・成果発表・事後評価の一連のプロセスを実践することにより、学生のリーダーシップ、マネジメント能力、魅せ方を涵養する。
教育目標との関連	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「分野横断力」における「幅広い専門知識と経験」に関連する。 ・ 「魅せ方力」における「卓越した独創力」に関連する。 ・ 「現場力」における「リーダーシップ力」「アントレプレナーシップ」に関連する。
授業の到達目標	科学研究費等の外部資金のためのプロポーザルの作成、研究の推進、報告書の作成方法の基礎を身につける。さらに、研究計画に沿って予算を自ら管理し、試行錯誤しつつ研究を遂行することにより、リーダーシップ力、マネジメント能力、魅せ方を身につける。
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ オリエンテーションにおいて、単位取得要件、スケジュール、研究成果の発表方法について説明を行う。 ・ 個人またはグループが、自発的に研究プロジェクトを立案する。 ・ 研究計画に基づき、研究概要、研究目的、研究方法、経費使用内訳の具体的記述を含めた計画調書を作成し、審査を受け、審査に適切に対応する。 ・ 研究計画に沿った適切な経費使用方法について指導を受け、経費使用実績報告書を作成し、予算を自ら管理し研究を遂行する。 ・ 研究成果報告書を作成し、研究成果報告会において研究成果の発表を行う。
履修条件	
成績評価方法	提出された計画調書・経費使用実績報告書・研究成果報告書、および研究成果発表の内容に基づき評価する。
授業外における学習方法	
教科書	
参考書	
オフィスアワー	
受講生に望むこと	
欠席の場合の措置	
関連科目	
TF・TA	
キーワード	